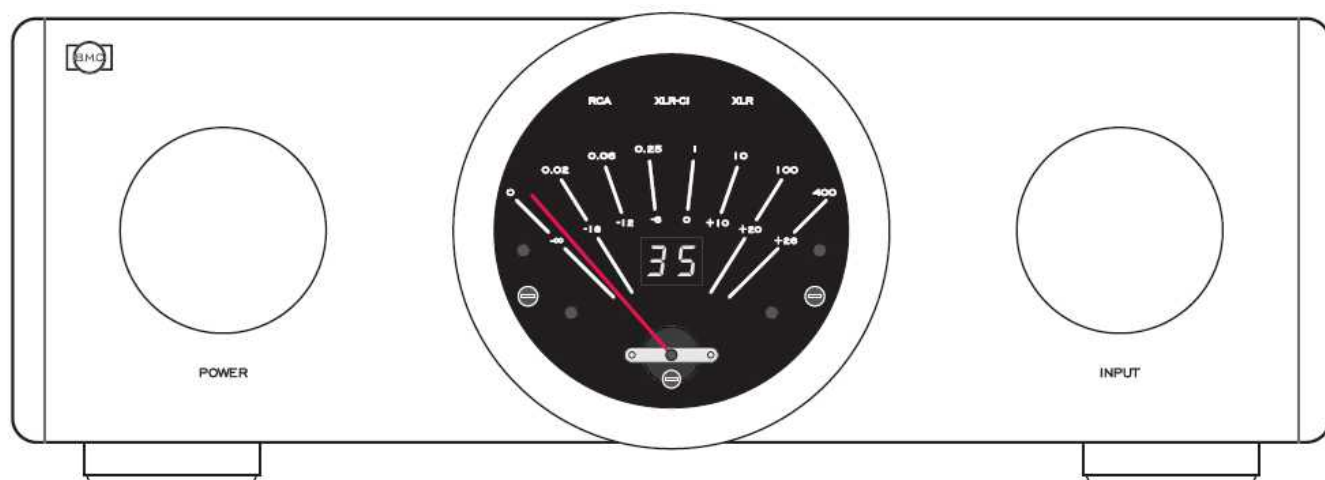




AMP M2

Mono Amplifier
Owner's Manual



[取扱説明書]

目次

はじめに/諸注意(使用/設置/接続)	3
フロントパネル各部の機能.	4
リアパネル各部の機能.	5
操作のしかた.	6
一般的パワーアンプモード(固定ゲイン)での表示	7
DIGM アンプモード(可変ゲイン)での表示	8
システム・リモコン(別売)での操作.	9
トラブルシューティング.	10
主な仕様.	11
保証.	11

はじめに

このたびは、BMC AMP M2をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

BMC AMP M2 は、従来の AMP M1 からのモデルチェンジとして、BMC 独自の LEF という斬新な回路技術の更なるブラッシュアップによって、極めて短経路で元信号に忠実な増幅を行ない、リアリティーの高い音の再現性を達成するモノラル・パワーアンプです。

入力には、通常の固定ゲイン動作を行なう XLR バランス入力、RCA シングルエンド入力に加えて、DAC1、DAC1Pre との接続で可変ゲイン動作が行なえる XLR CI バランス入力を備えています。

特に、XLR CI 入力では、DAC1 の固定出力(Fixed Level Analog Output)、DAC1Pre の固定出力(Fixed Level Analog Output または、CI 固定出力モードに設定した DAC1Pre の PreAmp XLR Output)との接続で、最短経路での電流結合が可能となり、より高い再生品位が得られます。その場合、DAC1 と M2 との間での DIGM 端子のトスリンク接続によって、DAC1 中央の回転ノブは M2 のゲインをコントロールするボリュームコントローラーとして機能します。

本機のこうした優れた機能・性能を最大限発揮させるため、ご使用前に、本説明書を一通りお読みの上、設置や操作の詳細について充分にご理解いただき、正しくご使用の上、末長くご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。



■ご使用上の諸注意

本機の性能を十分に引き出し、また安全にご使用いただくため、以下の点にご注意ください。

- 火災や感電等の危険を避けるため、湿気の多い場所や水のかかる場所で本機を使用しないでください。
- 火災や感電等の危険を避けるため、本機のカバーを取り外さないでください。内部にはお客様に調整していただく部品はありません。専門の技術者におまかせください。
- 本機を、水のかかりやすい場所、湿気の多い場所で使用しないでください。また水がかかった時は、すぐに電源コードをコンセントから抜いてください。
- 本機の内部にヘアピン等の特に金属の異物が入りこまないよう、充分にご注意ください。
- 本機を、暖炉やストーブなど熱源の近く、あるいは熱を発生する機器の付近で使用しないでください。
- 本機を、直射日光の当る場所、あるいは低温になる場所で使用しないでください。
- 本機は指定された電源以外では使用しないでください。
- 本機のお手入れには柔らかい布をご使用ください。水やダストスプレー、溶剤、研磨剤、クリーニング剤等を直接シャーンに付けることは避けてください。
- 感電のおそれがありますので、スピーカー接続端子の金属部分(接点)や、接続したスピーカー・ケーブルの端子には手を触れないようにしてください。音が出ている時は、高い電圧や強い電流が流れますので、特にお子様などが触れたりしないよう、充分にご注意ください。

[設置について]

- オーバーヒート防止のため、本機の両側、ならびに上方には最低でも 7.5cm 程度の空きを設けてください。
- 本機の底面には内部の熱を排出する低騒音ファンが装備されていますので、底面の通風を妨げないようご注意ください。
- 本機をキャビネット内に設置する場合には、通気を確保する何らかの方法を講じる必要があります。
- 本機と他機を積み重ねないでください。

[接続の前に]

- 接続は、本機および接続する機器の電源コードをすべて抜いてから始めてください。



■付属の電源コードの取扱いについて

本機に付属している電源コードは、本機専用のものです。他の機器にはご使用になれません。

フロントパネル各部の機能



① POWER(電源スイッチ)

ノブを右に回すとパワーオン、左に回すとパワーオフとなります。

② DIGM レベル表示

- ・ XLR CI 入力設定としたとき、中央の二桁の数字がボリュームレベル表示されます。
 - ※DIGM 光コントロール接続した DAC1 によってゲインが 00-66 の範囲で 1dB ステップで表示。
 - ※表示 39 でゲインは 0dB に相当。
- ・ XLR または、RCA 入力設定では、この表示はされません。(※DIGM 光コントロール接続がされていないとき)
 - ※この時、本機はゲインが最大に固定されます。
 - ※この設定では、ボリューム機能のついたプリアンプとの接続に限定されます。
 - 決して固定出力の D/A コンバーターなどは接続しないでください。
 - (※過大出力によりスピーカーを破損させる恐れがあります)

③ パワーメーター

4Ω 負荷時での出力をワット表示します。

dB 表示は 1W = 0dB

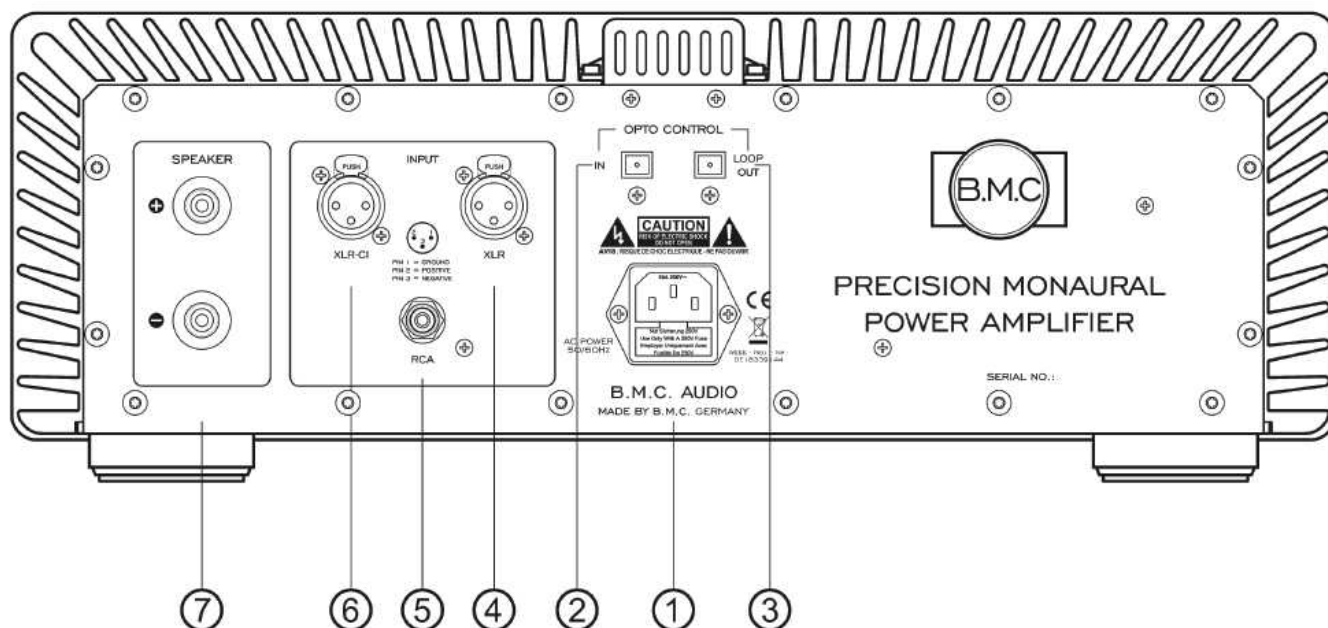
④ 入力表示

入力セクターで選択されている RCA, XLR CI, XLR の各入力を表示。

⑤ INPUT (入力セクター)

回して、RCA, XLR CI, XLR の各入力を切り替えます。

リアパネル各部の機能



【電源】

① 電源インレット

付属の電源コードを、電源容量の十分ある100VのAC壁コンセントに直接接続します。延長コードのご使用は避けてください。また、本機は特に AC ライン・コンディショナーやフィルターを必要としませんが、ご使用になる場合は、本機の最大消費電力をカバーする容量が必要です。

【DIGM トスリンク接続】

② OPTO CONTROL IN

DAC1、DAC1Pre の DIGM 端子とトスリンク光ケーブルで接続することで、本機のゲインを DAC1、DAC1Pre からコントロールすることができます。

※この機能を使うには、DAC1 の固定出力(Fixed Level Analog Output)、または、内部で CI モードに設定した DAC1Pre の PreAmp XLR Output を本機の XLR CI 入力に接続し、入力セクターを XLR CI 入力に設定します。

③ OPTO CONTROL LOOP OUT

本機とペア使いするもう一台の M2 を同時に DIGM ゲインコントロールするためのものです。トスリンク光ケーブルでもう一台の M2 の OPTO CONTROL IN 端子に接続します。

【アナログ入力】

④ XLR

固定ゲイン・バランス入力。

⑤ RCA

固定ゲイン・シングルエンド入力。

⑥ XLR CI

可変ゲイン(DIGM)バランス電流入力。

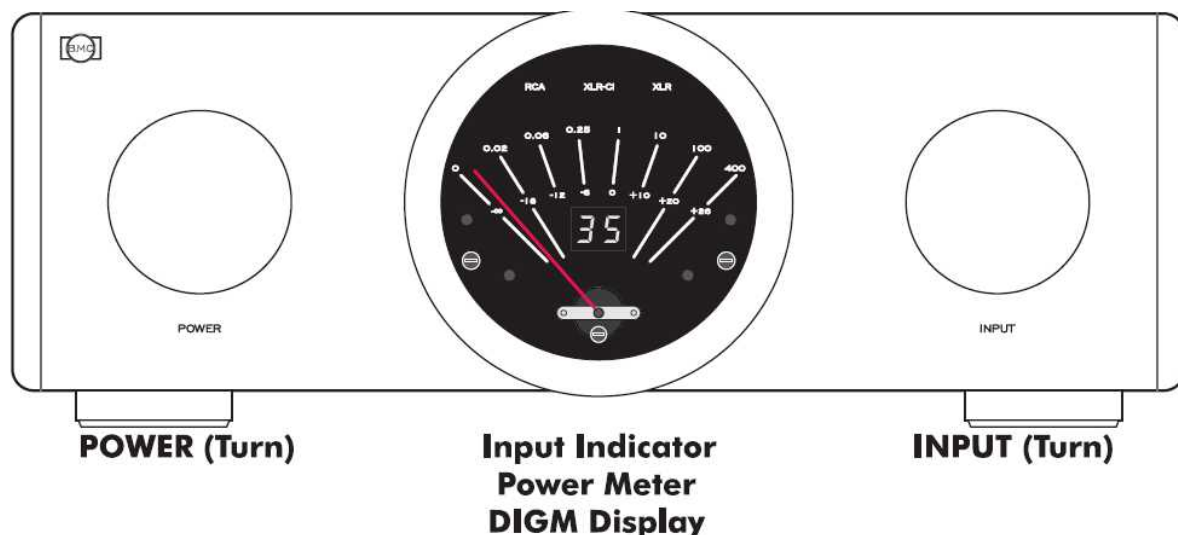
※この機能を使うには、DIGM 光コントロールが有効(DAC1 との DIGM トスリンク光接続があり、DAC1 が ON)の必要があります。

【スピーカー出力】

⑦ SPEAKER

スピーカーケーブルを接続。(適応スピーカー: 4~8Ω)

操作のしかた



1. POWER スイッチを右に回し電源を入れる
2. 入力を選択する
 - A) DIGM モード(可変ゲイン)で使う場合
 - ⇒ [接続の確認] BMC DAC1 の固定出力(Fixed Level Analog Output), または、内部で CI モードに設定した DAC1Pre の PreAmp XLR Output が本機の XLR CI 入力に接続されていることを確認する。
 - ⇒ [入力設定] 入力セクターを XLR CI 入力に設定する。
 - ⇒ [ボリューム] DAC1,DACPre でボリューム調整する。
(ボリュームレベルは DIGM レベル表示に 00-66 の範囲で 1dB ステップで表示)
 - B) 一般的パワーアンプモード(固定ゲイン=ゲイン最大※)で使う場合
 - ⇒ [接続の確認] 一般的プリアンプの出力が XLR または RCA 端子に繋がれていることを確認する。
 - ⇒ [入力設定] INPUT スイッチを XLR または RCA に設定する。
※ゲイン最大となっていますのでプリアンプのボリューム設定にはご注意ください。
 - ⇒ [ボリューム] プリアンプでボリューム調整する。

一般的パワーアンプモード(固定ゲイン)での表示

・XLR,RCA 入力設定時 (かつ、DIGM 光コントロールが無効のとき)には、
本機は通常のパワーアンプ同様固定ゲイン(=最大ゲイン=66)となります。

※この設定では、ボリューム機能のついたプリアンプとの接続に限定されます。

決して固定出力の D/A コンバーターなどは接続しないでください。

(過大音量でスピーカーを破損させる恐れがあります)

・この設定では、電源を入れたと 10⇒00 のカウントダウン後、10⇒66 まで表示が上がり最後に消灯します。



ご注意:XLR/RCA 端子は通常のパワーアンプと同様パワーアンプとして最大ゲインとなっています。

※このような場合、過大な音量が出てスピーカーを破損する恐れがあります。

また、そうした誤った状態でのご使用の際発生したトラブルに関しては、
保証対象外となりますのでご注意ください。

DIGM アンプモード(可変ゲイン)での表示

・XLR CI 入力設定時 (かつ、DIGM 光コントロールが有効のとき)には、
本機は通常のパワーアンプと異なり、DIGM 光コントロール接続した DAC1 によってゲインが 00～66 の任意に変えられます。

・この設定では、電源を入れると 10⇒00 のカウントダウン後 DAC1 で設定したボリュームレベル(0～66)に設定されます。

※この設定で、もし、DIGM 光コントロールが無効(DIGM 光トスリンクケーブルが抜けていたり、DAC1 がパワーオフ)のときは、コントロールできずボリューム表示は 10 にミュートされます。



システム・リモコン(別売)での操作(B.M.C. DAC1)

System Remote Control



※AMP M2 にはリモコンは付属しておりません。また、本機単体ではリモコン操作はできません。

リモコン操作は、DAC1 との併用で、かつ、DIGM 光コントロール接続をした DAC1 経由で行ないます。

リモコンは DAC1 に向けて操作してください。

※AMP VOL は使えません。

ボリューム・アップ

ボリューム・ダウン

ミュート

※ミュート表示は DAC1 で確認します。

※ミュート解除はもう一度押します。

(ボリューム操作をしても解除されません。)

トラブルシューティング

●音が出ない、あるいは音量が上がらない(XLR CI 入力時)

⇒ **OPTO CONTROL IN** 端子に DAC1、DAC1Pre の DIGM 端子からのトスリンク光ケーブルが接続されていますか? また、接続状態は正常ですか?

⇒ DAC1、DAC1Pre のボリューム調整は正常ですか? ミュートスイッチが入っていませんか?

●音が異常に大きい

⇒ 音量調整のついていない D/A コンバーターなどを、XLR 端子または RCA 端子につないでいませんか?

(XLR/RCA 端子は通常のパワーアンプと同様パワーアンプとして最大ゲインとなっています。

※このような場合、過大な音量が出てスピーカーを破損する恐れがあります。

また、そうした誤った状態でのご使用の際発生したトラブルに関しては、
保証対象外となりますのでご注意ください。)

●エラー・メッセージが出て動作しない



⇒ 一旦電源を切ってください。その後一分ほど待ち再度電源を入れてください。
それでも改善しない場合は、販売店にご連絡ください。

●リモコン(別売)が効かない

⇒ 本機はリモコン受光機能はありません。

DAC1,DAC1Pre との併用でリモコンをご使用の際は、

本機にではなく、DAC1, DAC1Pre に向けてリモコン操作をしてください。

主な仕様

- 出力パワー : 200W/8Ω、380W/4Ω
- 周波数レスポンス 20Hz – 20kHz,1W (DIGM モード) : -0.08dB
- 周波数帯域幅 1W/-3dB (DIGM モード) : 2Hz – 180kHz
- S/N (アンプモード) : 101dB
 - S/N (DIGM モード レベル 57、対最大パワー) : 110dB
 - S/N (DIGM モード レベル 40、対最大パワー) : 125dB
 - S/N (DIGM モード レベル 40、対 1W パワー) : 105dB
- THD+N @1W,1kHz : 0.01%
 - THD+N @50mW – 50W,1kHz : 0.02%以下
 - THD+N 0.1%以下 : 0.3mW – 150W
- ダンピング・ファクター (8Ω,10W) : 250
- 入力端子/入力インピーダンス : バランス XLR/100kΩ、シングルエンド RCA/50kΩ、電流バランス XLR CI/1.5kΩ
- 入力感度 : 1.5V/XLR、750mV/RCA
- XLR 入力極性:pin1=G , pin2=HOT , pin3=COLD
- ゲイン設定 (DAC1 との DIMG 接続時) : 00 – 66 (1dB ステップ)
- スピーカー端子 : 金メッキバインディングポスト
- 電源: 100VAC 50/60Hz
- 消費電力 : 110W – 800W
- 外形寸法 : 435W x 138H x 405D (mm)
 - 外形寸法(突起部含む) : 435W x 150H x 450D (mm)
- 重量 : 40 kg

※仕様は予告なく変更される場合があります。

保証

本機の保証はアクシス株式会社が行ないます。

同梱の保証登録カードに必要事項をご記入の上、ご購入後 10 日以内に下記宛にご返送ください。

折り返し、保証書をお送りいたします。

無償保証期間は 2 年間です。

保証についての詳細は、保証書をご覧ください。

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-34-27

アクシス株式会社

TEL 03-5410-0071 / FAX 03-5410-0622



輸入発売元: アクシス株式会社 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-34-27 TEL:03-5410-0071 / FAX:03-5410-0622
E-Mail: post@axiss.co.jp Web Site: www.axiss.co.jp